

令和元年度認知症地域支援体制づくりの状況

資料 4

(令和2年3月現在)

| 地域包括 支援センター | 認知症カフェ (カ所) | | 認知症サポーター養成講座(回) | | ※SOS見守り ネットワーク 登録件数(件) |
|---------------------|----------------|-------|-----------------|-----|------------------------------|
| | 包括主体 | 各団体主体 | 包括 | 各団体 | |
| 健楽園地域包括 支援センター | 1 | 0 | 3 | 5 | 57 |
| 地域包括支援 センターなえづ | 0 | 2 | 1 | 1 | 25 |
| 地域包括支援 センターつくし | 0 | 2 | 2 | 6 | 22 |
| 永寿荘地域包括 支援センター | 0 | 1 | 1 | 0 | 22 |
| 地域包括支援 センターかたりあい | 0 | 3 | 4 | 4 | 50 |
| 鶴岡西地域包括 支援センター | 0 | 1 | 3 | 0 | 47 |
| 地域包括支援 センターふじしま | 0 | 3 | 1 | 1 | 15 |
| 地域包括支援 センターはぐる | 0 | 0 | 1 | 2 | 7 |
| 地域包括支援 センターくしびき | 0 | 0 | 4 | 2 | 7 |
| 地域包括支援 センターあさひ | 2 | 0 | 2 | 0 | 4 |
| 地域包括支援 センターあつみ | 1 | 0 | 1 | 0 | 7 |

※令和2年3月現在の『SOS見守りネットワーク「ほっと安心」つるおか』登録者状況

認知症について理解を深め、認知症の人や家族が思いや情報を共有し合う場づくりを推進することは、認知症高齢者の増加に伴い、今後ますます重要になってくる。

認知症カフェや認知症サポーター養成講座は、市民やグループホーム、企業などの各団体が運営主体になっているところもあり、地域によって異なる状況である。認知症カフェの開設は、健楽園とあさひが包括主体、あつみは包括と住民有志により開設となり、認知症支援体制づくりの取組みに力を入れている。

認知症支援体制づくりについては、地域包括支援センターだけで取り組むことは難しいため、地域ケアネットワーク会議等の機会も活用し、地域ぐるみで取り組む方向で検討中。